

# 成年後見人等候補者事情説明書 (後見開始, 保佐開始, 補助開始)

本人 の氏名	
-----------	--

※ この事情説明書は、成年後見人等の候補者ご自身が記載してください。

長崎家庭裁判所 (□ 支部・出張所) 御中

平成 年 月 日

成年後見人等候補者の氏名: \_\_\_\_\_ 印

## 1 あなた(成年後見人等候補者)は、本件の申立人ですか。

- はい → 2から4の(2)までの記載は不要です。4の(3)から記入してください。  
いいえ → 2から記載してください。

## 2 あなたの住所、氏名等を記入してください。

(1) 住所: 〒 \_\_\_\_\_

(2) 氏名: \_\_\_\_\_

(3) 生年月日: 大正・昭和・平成 年 月 日生 ( \_\_\_\_\_ 歳)

(4) 本人との関係: \_\_\_\_\_

(5) 職業(勤務先): \_\_\_\_\_

## 3 あなたの平日昼間の連絡先を記入してください。

(1) 携帯電話の電話番号: \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

(2) 自宅の電話番号: \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

(3) 勤務先の電話番号: \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

(4) 上記(1)~(3)の電話に裁判所から連絡をする(土曜, 日曜, 夜間, 祝日は連絡できませんのでご了承ください。)に当たり, 留意すべきこと(電話できる時間帯等)があれば記載してください。

## 4 成年後見人等の役割について

(1) 「成年後見申立ての手引」を読みましたか。

- 全て読み, 内容も理解している。  
 全て読んだが, 理解できなかった部分がある。  
 読んでいない, 又は見せてもらっていない。

→申立人に手引をお渡ししてありますので, お読みください。

(2) 手引を読んで理解できなかったこと, さらに知りたいことがあれば記入してください。

(3) 成年後見人等の役割や責任について理解できましたか。

はい

次のことがわからない、又は次の点についてもっと知りたい。

5 あなたが、次の(1)~(4)のいずれかの事由に該当する場合には、それぞれの□にレ印を付し、(1)~(4)に該当しない場合には(5)の□欄にレ印を付してください。

(1) 未成年者

(2) 家庭裁判所で成年後見人等を解任された者

(3) 破産者で復権していない者

(4) 本人に対して訴訟をしたことがある者、その配偶者又は親子である者

(5) 上記(1)~(4)のいずれにも該当しない。

## 6 身上・経歴等について

(1) あなたの家族を記入してください。

氏名	年齢	続柄	職業(勤務先, 学校名)	同居・別居の別

(2) あなたの経歴(出生, 学歴, 職歴, 結婚, 出産等)を記入してください。

年月日	学歴・職歴・家族関係等の変動	年月日	学歴・職歴・家族関係等の変動
	出生		
	中学校卒業		

(3) あなたの経済状態について記入してください。

① 収入：月収・年収 約 \_\_\_\_\_ 万円

内訳：□給与等(内容： \_\_\_\_\_ ) 約 \_\_\_\_\_ 万円

□年金等(内容： \_\_\_\_\_ ) 約 \_\_\_\_\_ 万円

□その他(内容： \_\_\_\_\_ ) 約 \_\_\_\_\_ 万円

※ あなた以外の家族の収入で生計を立てているとき(共働きも含む。)は、その人の氏名と収入を記入してください。

家族の氏名 \_\_\_\_\_ : 月収・年収 約 \_\_\_\_\_ 万円

家族の氏名 \_\_\_\_\_ : 月収・年収 約 \_\_\_\_\_ 万円

- ② 資産：特にない  
不動産がある  
預貯金がある（約 万円）  
有価証券がある（約 万円）  
その他の資産がある（内容： ）

- ③ 負債：負債はない  
住宅ローンがある →総額(約 万円)，毎月の返済額(約 万円)  
自動車ローンがある→総額(約 万円)，毎月の返済額(約 万円)  
その他の負債がある→総額(約 万円)，毎月の返済額(約 万円)

7 健康状態について

あなたの健康状態等について記入してください。

健康である。

病気や怪我の治療のため通院中である。  
 内容：

通院期間 年 月から 年 月見込み

今後、入通院の予定がある。  
 内容：

入通院期間 年 月から 年 月見込み

8 本人の今後の身上配慮及び財産管理の方針や計画について、お考えになっているところを具体的に記入してください（例えば、身上配慮については、今後の生活の拠点、必要となる医療や福祉サービス、身の回りの世話等。財産管理については、保険金の受取り、遺産分割の予定等）。

――身上配慮――  
 -----  
 -----

――財産管理――  
 -----  
 -----

9 本人が支払うべきものを、本人に替わってあなたが支出したことがあれば、その額及び内容を記入してください。また、証拠となる資料があれば、併せて提出してください。  
 ※ 本人の財産から必ずしも返還を受けられるとは限りません。

時 期	金 額	内 容	証拠となる資料